

日本木材輸出振興協会のご紹介

About Japan Wood Products Export Association

組織名

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

沿革

当協会は、2011年に国産材の輸出拡大に資するための調査、情報収集、セミナー等の開催等を行うことを目的に、製材、林業事業者等の製造業者、流通業者、森林・木材関係の全国業界組織、自治体等を会員として一般社団法人として設立しました。2022年には、農林水産物・食品の輸出に関する法律に基づく、製材及び合板を品目とする認定農林水産物・食品輸出促進団体に認定され、オールジャパンで日本産木材の輸出力強化に取り組んでいます。

所在地

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル4階



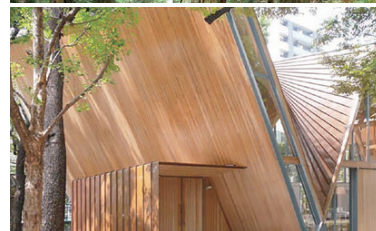
連絡先

電話、FAX、もしくはメールアドレス宛にご連絡ください。

TEL: 03-5844-6275 FAX: 03-3816-5062

MAIL: mail@j-wood.org

ホームページ: <https://www.j-wood.org/>



日本産木材製品の 輸出力強化に向けて

For the enhancement of capability of exporting
Japanese wood products



一般社団法人 日本木材輸出振興協会

日本産木材製品の 輸出力強化に向けた 取組み

Initiatives for the enhancement of capability
of exporting Japanese wood products

わが国で生産される丸太・木材製品を中国や韓国などに輸出しようとする団体や企業を全国的な視点で支援し、木材輸出をビジネススペースで実現できるよう、取引相手国における木材利用の実態、流通形態、ビジネス慣行、住文化、消費者ニーズなどの情報収集と、展示会・セミナー・商談会の開催などを行っています。

国内向け取組



01 情報提供・支援

木材輸出統計月報や輸出先国の市況等をニュースレターとして取りまとめて配信。手引の作成・配布など。



02 海外市場調査

海外の市場動向、流通状況、ニーズ、規格・規制の現状、主要企業状況等の調査・情報の収集と提供等。



03 海外バイヤーの招聘と商談会の開催

製材品、内装材等の製造現場や産地への案内、製品の説明、現場視察、国内事業者との意見交換等を実施。



04 国内の木材輸産地の育成

高付加価値製品の輸出拡大のため、川上から川下まで連携し、輸出に向けた合意形成や輸出事業計画を策定。



05 性能検証への取組

輸出先国の規格・基準等に対応した製品開発や性能検査・実証を行ない、高付加価値製品の輸出拡大を図る。



06 ウェブを活用した情報発信

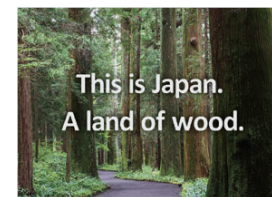
ポータルサイトやSNS等のウェブ媒体を活用して、利便性の高い方法で、会員及び関係者に最新情報を発信。

海外への日本産木材製品の販売促進等



01 海外展示会

輸出に取り組む国内事業者等と連携し、海外での展示会に出展。日本産木材製品の普及・広報活動を実施。



02 動画等を活用した日本産木材製品のPR

日本産木材製品の安心・安全・高品質をアピールするための動画を制作。HPやSNSで配信、展示会にて上映。



03 海外での日本産木材製品利用促進セミナーの開催

輸出先国にて、日本産木材製品の特性や技術等を紹介し、製品の特性を最大限に発揮できる使用方法を説明。



04 海外における木造技術者育成

日本産木材を使用した木造住宅等の輸出拡大に向けて技術者育成のため、木造軸組構法技術講習会等を開催。



05 米国規格を取得するための取組

製材規格として国際的に幅広く利用されている米国構造材規格の日本産木材への適用を目指す取組を実施。



06 輸出の円滑化に向けた取組

日本産木材製品の輸出示度制度制定、保存処理木材輸出標準作成、木材製品輸出ラッピングの課題解決に向けた取組など。